

MFA ; Child Care Plus Course

救いたい気持ちのほかに、救える技術と知識が必要です

MFA はアメリカ心臓外科医学会と米国整形外科医学会による最新の救急医学を基準に日本の情報も加味した救急法と蘇生法の国際資格です — 国連世界安全機構承認



チャイルドケアプラス™コース

「すべり台から、3歳児が転落した!」「急に熱が高くなってけいれんを起こした!」「転んで、頭を打ち意識がない!」「ガラスにぶつかり、顔から出血している!」「プールで溺れた!」「1歳児がいちごを喉につまらせてしまった!」こんな事故や怪我(ケガ)に、瞬時に対応ができますか?

小児プログラムでは、乳児・小児～成人まで全年齢の CPR、AED とファーストエイドを習得するフルコースです。予防と手当て、チャイルドケアに関する数々のトピックが提供されていて、以前にも増して学校の教職員、保育者、子ども施設・スポーツのJr. コーチなどに最適なプログラムとなっています。受講生ガイドは、フルカラーの A5 版テキスト、国際修了カードも発行します。子どもがいる場所には大人もいることが多いので、小児プログラムでは、成人の緊急時の手当ても含んでいます。

に最適なプログラムとなっています。受講生ガイドは、フルカラーの A5 版テキスト、国際修了カードも発行します。子どもがいる場所には大人もいることが多いので、小児プログラムでは、成人の緊急時の手当ても含んでいます。

小児 MFA 修了認定カード

メディック・ファースト・エイド®(略称 MFA)は…

MFA はメディック・ファースト・エイド®の略称です。MFA は救急医療の先進国、アメリカで 1977 年に誕生した一般市民レベルの応急救護手当の訓練プログラムであり、そのソフト(ノウハウ)とハード(教材などの伝達媒体)は 5 年ごとに最新の医学的、そして教育学的情報を盛り込んでアップデートを続けています。また、MFA は国連関連組織である世界安全機構(World Safety Organization)の支持を受けており、現在、米国、日本、カナダ、ニュージーランド、イギリス、オーストラリア、ギリシャの 7 ヶ国に国際サービス・オフィスを置き、世界 140 ヶ国以上で普及している真に国際的(グローバル)なプログラムでもあります。

家族や仲間の突然の緊急時、救急車が到着するまでの貴重な数分間。家庭内や会議中の急病・工事現場での事故やケガは予期せずに起こります。その時に必要なのは、何よりもあなたの助けなのです。あなたは十分な準備ができていますか? すべての市民が習得し、どこでも活用できるようになりたいプログラムです。誰でも受講することが出来、認定修了証が発行されます。



講習内容

緊急事態に気づく 救助しようと決める かかわる人の安全 バリアを使う 意識レベルを評価する 背骨の受傷機転 通報/救急隊を呼ぶ 生命を支えるための基本スキル 気道 - 頭部後屈あご先挙上 気道の異物を取り除く - ログロール 気道の保護 - 回復体位 呼吸 - レスキュー呼吸/マスク ~シールド 循環 - 胸部圧迫 初期の評価 意識不明の患者 心停止のための CPR 乳児の CPR 突然の心停止 - AED を使う 胸を出して、準備して、パッドを装着する AED の基本的な操作 トラブル解決のメッセージ その他の AED の注意事項 出血のコントロール ショックを管理する 異物による気道閉塞 乳児の異物による気道閉塞 評価の継続 重大な病気の警告兆候 意識レベルの変化 胸の痛み、激しい圧迫感、あるいは不快感 呼吸困難、息切れ 激しい腹痛 重度の受傷機転 四肢の腫れ、痛み、変形 個々の問題の応急手当て 患者を移動する 応急手当てに伴う精神的なインパクトほか

※アレルギー反応のアナフィラキシーショックの際、使用するエピネフリンペン(エピペン)の実習も行います。

MFA プログラムは、以下のパターンで進行します。特にビデオと練習のサンドイッチ方式とワークブックやシナリオを活用したグループ練習の教育手法は、実際に役立つスキルを楽しみながら習得できるプログラムとして好評です。

I 見て II 聞いて III 実際に練習をする IV 話す V 感じる … そんな身に着く講習会です!

2016 年 12 月 11 日(日) 場所;新横浜 日能研本部

¥14,000(税込み価格) 早割り(11/11 まで)¥1000off 継続¥2000off(早割り併用可)

9:00~18:30 定員 12 名 MFA インストラクター;二宮 孝

お申し込みは ninosann@hotmail.com 郵便番号・住所・氏名・所属・年齢・携帯番号・性別をお知らせください